

独立行政法人 日本芸術文化振興会
第10回 契約監視委員会 議事要旨

開催年月日	平成26年1月23日(木)10:30～ 第1会議室
委員名簿 (敬称略)	伊田 若江(弁護士) 小林 伸行(独立行政法人日本芸術文化振興会監事)※委員長代理 笹川 隆司(独立行政法人日本芸術文化振興会監事)※委員長 徳丸 吉彦(聖徳大学教授) 根木 昭(昭和音楽大学教授)
議事次第	1.委員長の選出及び委員長代理の指名について 2.平成24年度における独立行政法人の契約状況について 3.一者応札・応募等事案フォローアップ(平成25年度分)について 4.その他
審議点検対象	平成24年度・25年度連続して一者応札・応募等となった案件 ※一者応札・応募等事案フォローアップ票による
総括	(1)審議方法概要と結果 平成24年度・25年度連続一者応札・応募事案全15件について、「一者応札・応募等事案フォローアップ票」に基づき、担当課の説明を受け、点検・審議を行った。 いくつかの事例について、第9回委員会では承された「競争性のない随意契約とする場合の基本的な考え方」に照らして随意契約への移行の妥当性を確認した。今後の調達に向けて、参加要件や仕様内容を見直すなど、具体的な改善策が提案され、真に競争性のある契約へつなげること、また、事案ごとに適正な契約方式を選定すべく努めることを期待する。